

【報告】

- 1、令和3年度国民健康保険事業特別会計決算について
事務局から決算報告（書面）を行い、質疑を諮った。
- 2、新型コロナウイルス感染症に係る対応
事務局から報告（書面）を行い、質疑を諮った。

【委員からの意見及び事務局からの回答】

報告1 令和3年度国民健康保険事業特別会計決算について

1、赤字削減・解消計画の達成及び削減計画を達成するための取組について

◆質問・意見

令和5年度までに決算補填等目的の法定外繰入金を解消することを目標として、令和3～5年度にかけて各年度1億円削減する計画となっているが、令和3年度の結果を教えてほしい。削減計画を達成するために、国民健康保険税の収納率の向上（特に現年度）、医療費の適正化、保健事業の推進等の取組を図っていただきたい。

◆回答

令和3年度の赤字削減・解消計画については、決算の可否を議会へ上程中ですが、神奈川県へ赤字削減額98,411千円と報告しています。目標である赤字削減予定額の100,000千円は達成することができませんでした。

また、削減計画を達成するための取組については、口座振替の推進や納付方法の多様化に加え、ジェネリック医薬品の周知、特定健診の受診率向上のため、広報一面に特集記事を掲載するなど、達成に向け着実に取り組んでいきます。

2、令和3年度決算における収納率について

◆質問・意見

調査の結果、令和3年度決算において、国民健康保険料の収納率（現年分、滞繰分の合計）は、座間市が県下で18位となり低い水準であると思われる。他の市町村もそれぞれ努力をしているが、茅

ケ崎市では、令和3年度から徴収担当職員を4名も増員し収納率向上が図られた実績があるため、座間市でも、収納率向上に向けて、更なる努力をお願いしたいと考える。

◆回答

提示していただきました茅ケ崎市をはじめ他市町村の取組について、本市で取り入れられる事例については、参考にしていきます。新規国保加入者の口座振替原則化を徹底するとともに、滞納整理の推進による収納率向上に努めます。

報告2 新型コロナウイルス感染症に係る対応

1、傷病手当金の周知方法について

◆質問・意見

コロナ禍における傷病手当金について、制度の周知はどのように行われていたのか？仕事柄国保には「傷病手当金」はないと思いこんでおり、私自身が知らなかったため気になった。制度を知らないで請求しない方もいたのではないか。

◆回答

新型コロナウイルス感染症対策として、国の基準に基づき、特例措置として実施しています。

制度の周知方法については、市ホームページ、広報での全体周知に加え、国民健康保険加入者向けに、納税通知書のパンフレットに案内を記載し周知しました。